地質ニュース

昭和41年8月　第144号　1966

解説
松代群発地震および松代区域の重力調査の結果について……瀬谷　清‥1
グリン・タフ⑦……大沢　穠‥11
トピックス
X線マイクロアナライザーとその応用　①……広渡文利‥18
動き始めた高圧岩石変形試験機……星野一男‥30
横浜の崖くずれ……黒田和男・岡重文‥32
構造試錐の概要……河内英幸・柳原親孝‥34
講座
水井戸の話⑥　水質基準……村下敏夫‥40
海外事情
1965年ソ連で開かれた「国連地化探セミナー」に出席して……本島公司‥42
学会掲示板……39
地学と切手……堀内恵彦‥38

編集　地質調査所

表紙の写真

閃亜鉛鉱（ZnS）の（111）面　神岡鉱山

閃亜鉛鉱の結晶中で(1 1 1)面に垂直な方向では Zn 原子とS原子が交互に配列している　そのため＋の(1 1 1)面の表面はZn原子だけでできており　－の（$\bar{1}\bar{1}\bar{1}$）面ではS原子だけでできている　この違いが結晶面の表面構造の違いとしてあらわれることは昔からわかっていたが両者の本質的な相違についてはあまりはっきりしなかった　小松と砂川の研究によってはじめてこの相違がはっきりした　写真は＋の(111)面で同じ結晶の－の(111)面はこれとはまったく違っている　この面の規則正しい正三角形の模様は　成長中にできたすべり線をもととしてできたものである（砂川　一郎）

万能投影器　20倍

発行　株式会社　実業公報社